



東小学校だより

あずま

平成28年11月28日

No. 20

東小学校人権週間（11月22日～12月9日）

12月4日から10日までの1週間は、人権週間と言って、人権についてしっかり考える期間に定められています。今年で、68回目になるそうです。東小学校では、11月22日から12月9日（金）までを人権週間として、人権について考えて行きます。人権を守ると言うことは、「命を大切にすること」、「みんなと仲良くすること」ということです。



初日の校長の人権講話で「ことばの力」についてのお話をしました。人間が話す言葉は、使い方によって聴く人を幸せな気持ちにしたり、悲しませたりします。ほめられる言葉をかけられると嬉しい気持ちになるし、悪口を言われると悲しい気持ちになります。何気なく話した言葉でも相手にとってはとても嬉しい言葉であったり、逆に傷つく言葉であったりします。私たちに言葉のもつ力を気付かせてくれる、北原白秋の詩を紹介しました。

ひとつのことば 北原 白秋
ひとつのことばで けんかして
ひとつのことばで なかなかおり
ひとつのことばで 頭が下がり
ひとつのことばで 心が痛む
ひとつのことばで 楽しく笑い
ひとつのことばで 泣かされる
ひとつのことばは それぞれに
ひとつの心をもって
きれいなことばは きれいな心
やさしいことばは やさしい心
ひとつのことばを 大切に
ひとつのことばを 美しく

この後の取組としては、『音楽集会で「世界がひとつになるまで」を歌う』『人権標語を作成する』『人権ビデオを視聴する』『学年ごとの人権集会を行う』ことが予定されています。

人権講話を聞いて

- こういう一言でないてしまうことや、一言でわらうことのいろいろなことばの詩をもらって、わたしはやさしい言い方をしたいとおもいました。（3年生）
- 人を大切に言葉一言一言に気を付けて話したいです。校長先生の話聞いて、人の心は大事な一つのたからものなだと思いました。（4年生）
- 一つの言葉で友だちを傷つけちゃうので自分が気づかないうちに友だちを傷つけていると思うとちゃんと言葉を選んで話さないといけないんだと思いました。（5年生）
- きれいな言葉はきれいなところ、本当にそうだなと思いました。これから「きれいな言葉」を使いたいと思います。また、相手がもらってうれしい言葉のプレゼントをわたしたいと思います。そして、相手の意見も大切にしていきたいです。（6年生）



六年生奉仕作業 ストーフ設置作業

24日は、とても寒く季節外れの雪になりました。18日に6年生の力を借りて、ストーブ設置作業を行いました。おかげで、あたたかく過ごせました。6年生ありがとうございました。



校内持久走大会入賞者

18日の持久走大会の各学年の入賞者一覧がまとまりましたので紹介いたします。おめでとうございます。入賞した人もそうでない人もみんながんばりました。来年もがんばれ。賞状は、学年毎に学年集会で手渡されます。



入賞者名簿は省略させていただきます。

学習参観・懇談会お世話になりました

22日(火) 高学年・24日(木) 中学年・25日(金) 低学年の日程で学習参観が行われました。英語劇、算数、理科、生活科の授業を見ていただきました。また、学年の行事で携帯インターネット講習会(5年生)や大根パーティー、命を育む講座(2年生)を親子でおこないました。

